

三河安城駅アクセス性向上検討調査業務

委託元:愛知県 調査実施:(公社)東三河地域研究センター

目的	本調査は、三河安城駅と西三河地域とのアクセスの現状及び課題を整理するとともに、課題への対応の方向性を検討し、三河安城駅と西三河地域とのアクセス性の向上に向けた取組の推進を図るための基礎資料を得ることを目的とする。
方法	①三河安城駅と西三河地域とのアクセスの現状分析：既存資料や各種統計資料に基づく分析。 ②学識者ヒアリング調査：交通計画や都市計画等を専門とする学識者へのヒアリングの実施。 ③駅利用の課題・意向把握のためのアンケート調査：西三河地域の各商工会議所の会員企業を対象とした調査の実施。 ④三河安城駅アクセス性向上に向けた意見交換：民間企業、行政、商工関係団体等が参加する意見交換会の実施。
アンケート結果	①三河安城駅利用上の課題 ハード：「公共交通機関の乗り場が離れている」等 ソフト：「新幹線のひかりが停まらない」「JR東海道線で普通しかとまらない」等 ②三河安城駅と最寄駅との利用上の改善要望 ハード：「JR東海道線と名鉄線の乗換駅を増やす」等 ソフト：「JR東海道線の快速から普通の運行ダイヤの接続を良くする」、「刈谷駅でのJR東海道線から名鉄三河線の運行ダイヤの接続を良くする」等
意見交換会の結果	①ハードの改善：駅内の乗り継ぎ／駅前ロータリー／駐車場／待ち合い空間／駅内の開発 ②ソフトの改善：駅内の乗り継ぎ／刈谷駅での乗り継ぎ／名鉄線への乗り継ぎ／ひかりの停車／こだまの増便 豊橋駅・名古屋駅での乗り継ぎ／利用料金の改善や柔軟な運用／ソフト（オープンデータ等）開発 ③その他：一般化費用の改善／パークアンドライドの推進／カーシェアリングの検討／コミュニティバスの連携 コンパクトシティの施策／プロモーションの検討／訪問型・来訪型観光の検討

三河安城駅アクセス性向上の基本的考え方

- ①三河安城駅アクセス性向上による一般化費用を考えた検討を進める
- ②三河安城駅並びに周辺地域を含めた一体的なまちづくりを含めた検討を進める
- ③リニア中央新幹線の整備を踏まえた段階的な改善策の検討を進める
- ④新たな交通イノベーションを踏まえた検討を進める
- ⑤公共交通を担う民間事業者のサービス低下に繋がらないような検討を進める
- ⑥三河安城駅アクセス性の向上による影響を考える

三河安城駅アクセス性向上の改善方向

- ①乗り継ぎ利便性の向上
- ②三河安城駅と周辺主要駅とのネットワーク化によるアクセス性向上
- ③車社会に対応したアクセス性向上
- ④新幹線、JR東海道本線の運行本数の増便、高速化
- ⑤割引料金の導入促進と利用圏域の拡大等
- ⑥「人が集まる場所」としてのサービス機能の充実
- ⑦情報発信拠点としての機能充実
- ⑧広域観光拠点としての機能充実

推進方策の検討

- ①三河安城駅並びに周辺地域を含めた一体的なまちづくりの組織化
- ②三河安城駅アクセス向上のための改善策に対する具体的な検討の実施
- ③三河安城駅の広域観光拠点に対しての具体的な検討の実施
- ④リニア中央新幹線開業の本格的な新幹線の運行等に対する組織化